

# ほほえみ通信

## 居宅介護支援事業所「ほほえみりぼん」は4月1日に移転します!!

ほほえみりぼんは、4月1日よりシニア向け分譲マンション「デュオセーヌ横濱二俣川」に併設する居宅介護支援事業所として移転します。

協力医療機関として同グループの中希望が丘診療所と共に地域のお住まいの方や入居された方の健康面のご不安や生活面での困りごとに医療・介護の総合的なご提案をさせていただきます。



新住所：横浜市旭区今宿南町1701ディオセーヌ横濱二俣川内  
Tel：045-744-6777  
○ かなちゅうバス「今宿小学校入り口」徒歩5分

### 機能訓練で体を動かすことも大事ですね!

## Let's ほほえみりハ 活動報告

皆様の体力維持・向上を目的に機能訓練を提供させて頂いています。昨年度より新任の理学療法士が専従として着任しました。とても明るく・勉強熱心で利用者の方々からも好感を頂いております。昨年は暑い日が長く続き体力を消耗する日々が続き、家にいるよりは運動して体力維持・向上したいという利用者様が多くいらっしゃいました。これからもほほえみ・体力維持・向上の為に支援をさせて頂ければと思います。

(文責：LET'Sほほえみりハ 管理者 高木 美紀)



### 生き生きとした笑顔を!

## 認知症対応型通所介護 ほほえみ倶楽部

いつもご利用者様や職員の笑顔がたくさんあり、庭やお向かいの栗の木から季節の移り変わりを感じている“ほほえみ倶楽部”です。まだマスクは外せませんが、朝の音読、懐かしい歌を唄い、大きな声で笑ったり安心して過ごすために、皆さんに協力して頂いています。

お天気の良い日には屋外での活動、歩行などの運動機能訓練、あったか汁物会、皆さんが大好きな焼き芋会を行い、事前準備も参加して楽しんで頂きました。

今後も楽しく元気に過ごして頂けるようにと思っています。

(文責：ほほえみ倶楽部 管理者 稲垣 弥寿子)



## ほほえみピーチ

### 新年度を迎え、管理者3年目の節目に

IT活用でDX化を推進、業務改善を行い適正な事業所運営を行うことでより一層地域に根差した事業所を目指していきたいと思っております。皆様の日頃のご支援に深く感謝し、スタッフ一同、笑顔を絶やさずに、今年もがんばってまいります。

(文責：ほほえみ訪問看護ステーション 管理者 山本 亮司)



## ほほえみマロン

### 今年でマロンは9年目を迎えます

看護師の人数も増え、日々新しい風を感じ、利用者様と向き合っています。

スタッフも総勢16名になり、担当制にすることで居宅を始め施設各所への「ほうれんそう」にスピード感があり、異常の早期発見やその方らしい支援につなげています。又、居宅やご利用者様へアンケート調査を行い、皆様からのアドバイスを受け日々精進してまいります。

(文責：ほほえみマロン 管理者 海田 恵子)



謹賀新年  
新春にあたり  
ご多幸をお祈り申し上げます  
令和八年元旦



撮影：理事 武舎 信之(医療法人社団 悠仁会)

中希望が丘診療所 TEL045-350-5452

御殿山クリニック横浜 TEL045-951-9001

ほほえみ内科クリニック TEL045-580-0030

居宅介護支援事業所 ほほえみりぼん TEL045-744-6777

ほほえみ訪問看護(通称)リハビリステーション ほほえみピーチ TEL045-744-9243

訪問看護リハビリステーション ほほえみマロン TEL045-453-8877

ほほえみの  
医療福祉サービス

ほほえみの郷 横浜

通所リハビリテーション TEL045-951-2990

Let's ほほえみりハ TEL045-952-3000

認知症対応型通所介護 ほほえみ倶楽部 TEL045-744-5708

グループホーム ほほえみの郷弥生台 TEL045-810-3922

イマ TEL03-5997-1616

IMA南薬局 TEL03-5997-1616

清掃部門 パールメイト TEL045-955-5577



天然温泉

ほほえみの郷横浜

医療法人社団 悠仁会  
介護老人保健施設

全室個室  
120室

〒241-0806 神奈川県横浜市旭区下川井町 220-1  
TEL：045-955-5577 FAX：045-951-2991  
Eメール：hohoemi-sato@waltz.ocn.ne.jp

http://www.hohoemi-sato.com/

併設 通所リハビリテーション(50名) ☎045-951-2990

# ほほえみある医療と介護を目指します!!

2025年は大きな節目の年でありました。団塊世代が後期高齢者となる2025年問題が現実化し、社会保障費の増大、人材不足といった課題が一層顕在化いたしました。物価上昇や人手不足など社会全体が多様な困難に直面しています。こうした社会情勢の中で、医療と介護は地域社会の持続可能性を支える基盤として、その重要性を増しております。当グループは令和7年度も連携の強化により老健では稼働率98%、各通所事業でも80%を維持し、3クリニックでは前年度の診療報酬改定を乗り越え、上昇基調にあります。本年4月にはシニア向け分譲マンションを全国展開

されているフージャースケアデザインが開設するデュオセーヌ横濱二俣川に居宅介護支援事業所が移転いたします。また昨年12月にはSOMPOケアよりグループホームを引き継ぎ「ほほえみの郷弥生台」として新たに開設いたしました。地域に根ざした安心の医療と介護を目指し、地域社会を支える存在であり続けたいと考えております。2026年が皆さまにとりまして健やかで穏やかな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

(文責: ちとせ・ほほえみ医療福祉グループ 代表 小林 豊)

## ほほえみの郷 弥生台 ご紹介!



2025年12月開設 ほほえみの郷弥生台は、国際親善病院近く富士山が見える住宅街にあり、明るい日差しの中みかんの木に囲まれた静かな環境のグループホームです。



ホーム内には暖かな日に皆様でお茶や日光浴を楽しめるテラス、多人数でのご家族様との面会や食事等ができるファミリールームがあります。また、共有部の広いリビングには小上がりの和室があり落ち着いた雰囲気です。

各室内は、トイレ・洗面所がありゆっくりご自身のペースで生活いただけます。

ご利用者様の心の安寧につながる支援を行うことで、生活全体の満足度や充実感が高まると考えます。

スタッフが安心して働ける環境を作り、ほほえみという理念のもとご利用者様の機微に触れ笑顔ある生活の実現に向け努めてまいります。



(文責: ほほえみの郷弥生台 管理者 山本 栄子)

質の高い医療をスピーディに!

## 新 院長のご挨拶



このたび、令和8年1月より御殿山クリニック横浜の院長を拝命いたしました、黒川信二です。私は平成28年より当院で非常勤医師として勤務し、令和2年からは悠仁会の一員として在宅医療を中心に携わってまいりました。これまで培ってきた経験を活かし、関係各所との連携を密に図り、地域の皆様が安心して療養できるよう努めて参る所存です。「仲良く、楽しく」を忘れずに、明るい職場作りを心掛けていきたいと思っております。今後ともスタッフ一同、温かなご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

(文責: 御殿山クリニック横浜 院長 黒川 信二)

## 利用者様と秋の運動会!! 通所リハビリテーション

敬老会では「運動の秋」をテーマに一昨年から秋の行事として実施しています。

紅白の2組に分かれて、玉入れやバランスボールを使用した大玉転がしといった独自の競技を行いました。日々の機能訓練の成果を発揮した競技はお互いに白熱する一方、敵味方関係なく応援したり、讃えあう様子が伺え、より親睦の深まる行事になったと感じました。

今年もご利用者様の身体機能の維持・向上という目標に加え、皆様が楽しんで参加していただけるイベントを企画してきたいと思います。

(文責: 通所リハビリテーション 横田川 美和)



## スリランカ民主共和国 新たに特定技能 3名が仲間!

皆さん こんにちは。

来日して6年目になりました。この6年は私の人生で新しい経験や勉強などがいっぱいできて、とても大事な期間だったと思います。介護職員としての人生をほほえみの郷で始めることができたことはとても良かったです。



昨年10月1日から6期生の後輩も入ってきてスリランカの仲間たちが増えてうれしいです。外国人から見ると日本は文化、マナーや漢字、カタカナ、ひらがなの3種類が入っている言語の勉強は最初はこんらんしますが、勉強すればするほどおもしろくなりますので一緒に頑張っていきたいです。

利用者さまを自分のお父さんお母さんお祖父さんお祖母さんと思って優しくいてねいに介護を提供していきたいです。

(文責: 日本海・玄界灘ユニット所属 サチニ職員)



10月1日に配属された6期生です どうぞよろしくお祈りいたします

デウミニ 富士山ユニット

ハンサマーリ 芦ノ湖ユニット

ラシニ 太平洋ユニット



レッツ クッキング!

## パフェを作ろう

9月の下旬にアイスレクを行いました。単調な施設生活の中に楽しめることを提供したい、との思いから実施し、大変喜んでいただきました。

リハビリとして積極的な参加も目的とし、ただ提供されるものを食べるだけではなく一人一人盛り付けを行います。トッピングの生クリーム、チョコスプレーの飾りつけをご自身で行っていただきました。普段は食事に介助が必要な方が、自分で器とスプーンを持って食べる様子や、食欲がなく元気がなかった方が完食する様子がみられ「アイスクリーム」の力に驚きました。



(文責: リハビリテーション統括部 作業療法士 柴田 麻子)

## ほほえみ秋祭り

11月16日(日)に昨年に続き「ほほえみ秋祭り」を開催しました。当日は天気も良く、温かい中、デイホールで午前・午後の二部制で行いました。ポッチャ、紐くじでゲームを楽しみ、たこ焼き、芋煮、綿あめ、ソフトクリームを「美味しいね」と利用者様同士で談笑しながら召し上がられていました。またスリランカの技能実習生、特定技能が館内を「わっしょい!」とお神輿を担いで回った際には、一緒に纏を振り、とびきりの笑顔で手拍子をしていただけました。今年も利用者様に楽しんでいただけるイベントをできたらと思います。



(文責: ほほえみ秋祭り 実行委員長 松丸 隼也)



## 今日もたのしかったね

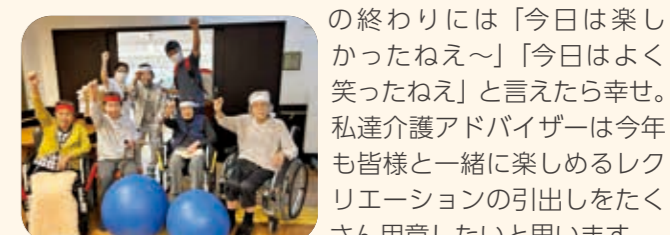


昨年も「刺し子・書道」が人気ランキング1位で皆様本当に楽しく参加されていました。

8月には花火大会。打ち上げ花火やナイアガラを見てびっくり。星空の下でアイスクリームを味わいました。

11月28日にはSさんの100歳の誕生日会を準備しユニットから素敵なお祝いの言葉をいただき、皆でお祝をしました。100歳で刺し子に取り組むSさんには私達も元気をもらっています。

毎日のレクリエーションではトランプ・五目並べなどで負けたら罰ゲームの「しっぺ叩き」で大笑い。天気の良い日の夕方、真っ赤な夕焼けを見にお散歩。自然と昔、歌った「七つの子」がハミングで口からでてきて、1日の終わりには「今日は楽しかったねえ〜」「今日はよく笑ったねえ」と言えたら幸せ。私達介護アドバイザーは今年も皆様と一緒に楽しめるレクリエーションの引出しをたくさん用意したいと思っております。



(文責: 介護アドバイザー 関 智子)